

例会報告

Rotary



高山西ロータリークラブ



17-18 年度会報月間写真 お城シリーズ
9 月 名古屋城 ① 新井 典仁

第 2630 地区 岐阜県 濃飛分区 創立 1966 年 1 月 15 日

- 例会日 毎週金曜日 12:30~13:30
- 例会場 高山市花里町 3-33-3 TEL 34-3988
- 会長 米澤 久二
- 幹事 鴻野 幸泰
- 会報委員長 新井 典仁

<会長の時間>

副会長 堺 和信

本日は、米澤会長がお休みですので代わりに会長の時間を務めさせていただきます。何を話そうか非常に迷いましたが、自動車産業についてお話をさせていただきますと思います。



世界中で、排ガス規制がどんどん厳しくなる中で、現時点で環境対応について候補となる技術が主に 6 つあります。

1. ハイブリッド (HV) : 日系メーカーのみ
2. プラグインハイブリッド電気自動車 (PHEV) : どこでもやっている
3. 電気自動車 (EV) : どこでもやっている
4. 燃料電池車 (FCV) : どこでもやっている
5. バイオディーゼル : 日本ではまだまだ
6. 直噴ターボ : ドイツがっつい

この他、ドイツを中心として各メーカーは燃費が良く Co2 排出量の少ないディーゼル車の開発に力を入れ、新車登録に占める割合は 1990 年の 10% から 2016 年に 46% まで拡大しました。しかし、有害物質である窒素酸化物の排出量は多く、VW の違法ソフトを使って試験中だけ少なく見せる不正が発覚して販売台数は激減しています。

そんな中で「100 年超続いたエンジンの時代の終わりが見えてきた」と、ガソリン車やディーゼル車に EV など電気自動車にとって代わるといった報道が連日なされています。その象徴的な出来事は、トヨタ自動車とマツダによる EV 共同開発に向けた資本提携でした。トヨタが次世代自動車として本命視するのは燃料電池車 (FCV) であり、ガソリン車から FCV への移行期間として、ガソリンエンジンと電気モーターなどを併用するハイブリッド車を開発し、その普及に成功してきました。そのシナリオに黄色信号が灯り始めています。

その要因は、フランスやイギリス政府が、2040 年までにガソリン車とディーゼル車の販売を禁止する方針を打ち出したからです。中国やインドでも、環境規制の強化から EV 普及を国策に掲げ始めました。思いもよらぬ EV への転換のうねりに、開発に後手を踏んだトヨタも対応に迫られた格好になりました。

既に、欧州メーカーではドイツ フォルクスワーゲングループが 2025 年までに EV の販売を 200~300 万台に引き上げる計画を発表していますし、ダイムラー、BMW も EV を相次いで商品化しています。日本勢は欧州勢と比べて EV での出遅れが目立ち、欧州市場の様相が変わっていく中で、7 月 6 日に日本と EU との EPA (経済連携協定) が大筋合意し、2019 年から 8 年間かけて関税が撤廃される予定ですが、日本勢のシェア拡大に直結するかは不透明な状況です。

また、自動車産業全体も大きく変わっていきます。エンジン車から EV に移行すると、部品点数は 3 万個から 1 万 9000 個と約 4 割の部品が不要になります。となると、1 次、2 次の協力下請けメーカーは、場合によっては会社ごと不要になります。トヨタ自動車、ホンダ、日産自動車といった大きなメーカーでは、これらの協力下請けメーカーは 100 社以上に及びます。

一方、EV に転換することで新しく必要になる部品は、モーター、

インバーター、そして電池です。大型のリレー等も必要になりますが、これらのメーカーは HV で十分に育っており、ただ規模が大きくなるに過ぎません。

EV 化によって、大幅に雇用を増やすのは電池メーカーとなると思います。小さな自動車メーカーならば飲み込んでしまうほどの規模の電池メーカーが出現するのではないのでしょうか。

エンジン車から EV への転換は、自動車産業の大幅な構造転換であり、自動車産業は縮小していくと考えられます。自動車メーカー内では大幅な人員削減が行われ協力会社では自動車事業に代わる新たな事業計画が必要となってくるでしょう。それから、EV 充填スタンドが増えガソリンスタンドは激減していくでしょう。AI による自動運転等の技術革新が進んでいる中で、モノづくりや産業構造そのものが大きく変わっていくのではないのでしょうか。

エンジン車は、大気汚染、石油エネルギー問題、地球温暖化問題と 3 つの大きな問題を抱えており、もしこれらの問題を解決できる自動車があればそれに早急にとって代わられることは明らかです。EV は、そうした限界を迎えた世界のモータリゼーションの苦悩を救う可能性を持って現れました。電池性能がもう少し向上し、その価格が低下し、充填インフラを整えば、エンジン車にとって代わることは明らかです。ただ、EV も使う電力は、化石燃料によって賄われることが多く、地球温暖化対策への疑問は多いようですが、新エネルギーによる発電も多くなり、その条件は満たされつつあるのではないのでしょうか。

本日は、自動車産業の将来についてお話をさせていただきました。会長の時間を終わります。

<幹事報告>



◎RI 会長、ロータリー財団管理委員長 より

- ・ポールハリスフェロー認証状および徽章 田中 正躬 さん へ
- ・マルチプル・ポールハリスフェロー徽章 田近 毅 さん へ

◎RI 日本事務局より

- ・9 月のロータリーレートについて 1 ドル 109 円 (現行 111 円)

◎ガバナー、地区ロータリー財団部門委員長より

- ・「2017-2018 年度第 2 回ロータリー財団研修 (補助金管理) セミナー」
日 時 10 月 21 日 (土) 12:00 開会 16:30 閉会
場 所 ホテルグリーンパーク津
出席要請 2018-19 年度会長、もしくは現財団委員長

ロータリー：変化をもたらす

例会報告

◎はぐるま会 会長より

- ・第187回はぐるま会開催のご案内
日時 11月12日(日) 10:09 スタート
場所 飛騨高山カントリークラブ 会費 3,000円
表彰式 三心庵 豊昇

◎派遣交換留学生 萱垣 杏花さんより

- ・近況報告

◎直前ガバナー事務所より

- ・2016～2017年度ガバナー事務所閉鎖のお知らせ
- ・2016～2017年度地区資金決算書

◎米山梅吉記念館より

- ・秋季例祭のご案内および「賛助会員」「100円募金運動」のお願い
例祭日時 9月16日(土) 14:00～
場所 米山梅吉記念館ホール
賛助会員 一口3,000円にて一年間会員登録

◎光記念館より

- ・光ミュージアム特別展のご案内および招待券・優待券
雪月花～日本画にみる四季～ 期日 9月15日(金)～12月6日(日)

<受贈誌>

高山RC(会報)、可茂RC(会報)、財団法人米山梅吉記念館(館報Vo30)、岐阜県環境生活部人権施策推進課長(人権だよりNo70)、

<出席報告>

区分	出席	Make-Up	出席者数	会員数	出席率
前々回	30名	2名	32名	39名	82.05%
本日	31名	—	31名	40名	77.50%

<本日のプログラム> お祝い

◎会員誕生日(写真左より)



田中 武、田邊 淳、堺 和信、松川 英明、杉山 和宏、萱垣 敬慈
9.17、9.20、9.15、9.5、9.21、9.14

◎夫人誕生日(当日、ご自宅に花束をお届け)

大村 貴之 真由美さん 9.18
遠藤 隆浩 明日香さん 9.24

◎結婚記念日

蜘蛛 康介 H14.9.1

◎出席表彰

萱垣 敬慈 1年

◎在籍周年記念表彰

なし



◎3ヶ月表彰

- ・榎坂 純一 ・大村 貴之 ・萱垣 敬慈 ・堺 和信
- ・塚本 直人 ・松川 英明

新会員挨拶

(株)大前工務店
代表取締役 大前 克秀

筆頭推薦者: 田中 武



受入学生挨拶

Schenck Noemi Beatrice



皆さんこんにちは。私はノエミです。スイスから来ました。バスケットとスキーとギターをします。バスケットクラブに入りました。学校で友達ができました。日本語を勉強します。日本は美しいです。食べ物はとてもおいしい。私は日本が大好きです。高山の人はとてもフレンドリーです。ロータリークラブ皆さん、私を受入れてくれてありがとうございました。

国際奉仕委員長 および 第1ホストファミリー

下屋 勝比古

8月17日に来日して早いもので2週間が過ぎました。

20日の家族例会では、緊張して始まった日本での生活に対して、たくさんの皆様にお声かけをいただき、大変リラックスしてスタートすることができました。

浴衣例会を企画していただいた親睦委員各位に感謝しています。特に、ホストファミリーのみなさんには家族そろってノエミと交流していただき、いろいろ話げできたことを大変喜んでいました。

22日は、市役所へ会長、幹事、向井カウンセラーと副市長を表敬訪問して、来日の報告と1年間をお願いをしてきました。その内容は、市民時報と中日新聞に23日掲載していただきました。

23日からは、2630地区に来ている8名の留学生たちと広島、姫路、大阪へ2泊3日の夏季研修旅行に出かけました。35度を超える猛暑でしたが、初めて乗る新幹線があまりに早くて快適だったことから始まり、日本の名所・世界遺産に興奮し、他の留学生たちと遅くまで楽しんだようです。日焼けした顔でかなり興奮して帰ってきました。



例会報告

28日からは斐太高校へ通学を始めました。クラスは1年F組。初日から体育祭(青団)の応援練習やバスケット部の練習に参加し結構遅くまで学校にいました。帰宅する際、家の近所まで来て道に迷い、30分間ほど近所をウロウロし電話をかけてきました。しかし「いろいろ見ることができてよかった」と笑顔で帰ってきました。なんとポジティブな子なのでしょう。翌日は早速女子高校生の聖地パローにクラスメイトと出かけ「プリクラ」を撮ってきました。食べ物には特別好き嫌いはなく、特にスイカとトウモロコシは好んでペロリと食べます。くるくる回るお寿司はリクエストでしたので、先週体験しました。

日常生活では、日本のマナーに興味を持ち毎日が勉強です。箸の持ち方から茶碗を持って食べること。神社とお寺でお参りの作法が違うこと。など不思議そうに日本文化を理解しようと頑張っています。日本語しか話せない私の両親と身振り手振り苦勞しながらコミュニケーションをとっており、彼女の来日以来、我が家は楽しい時間を過ごさせてもらっています。

来日からやや過密日程でしたが、月曜日から学校生活も始まり、規則正しい生活になってきました。まだホームシックにはなっていないようですが、体育祭をはじめ行事をしっかりとこなし、勉強もがんばりながらどんどん友達と交流して健康に過ごしてほしいものです。

インターアクト年次大会報告



飛騨高山高等学校 インターアクト部 部長 東田 奈々 さん
みなさんこんにちは。私は飛騨高山高校3年インターアクト・ユネスコ部の東田奈々です。高山西ロータリークラブの皆様には、本校インターアクト部を様々な形で日々、援助していただきありがとうございます。

この度、私たちインターアクト部員は8月11日、12日に行われた年次大会に参加してきました。今年の年次大会は海津市で開催され、たくさんのインターアクターが参加しました。

1日目は来賓の方々の話を聞き、韓国のインターアクターの方々のパフォーマンスを見学し、中部学院大学の高柳竜一さんの記念講演を聴く機会がありました。体を使った参加型の講演で楽しく学ぶことができました。その後、バスで移動し、千代保稲荷参道散策をしました。ホテル到着後、夕食を食べながらのいろいろな学校の方との交流会がありました。とても有意義な交流会でした。韓国の高校生が各テーブルに一人ずついましたが、私のグループの人は英語と少しの日本語で話してくれました。4日間ぐらいの日本の滞在中に日本語をたくさん覚えていてすごいと思いました。

2日目は今回のホスト校である、海津明誠高等学校の少林寺拳法部のパフォーマンスを見ました。少林寺拳法を見たのは初めてで、とても緊張感と迫力があり圧倒されました。

また、交換留学生の方などの話では母国語ではない日本語流暢に話して、内容もしっかりしていることに驚きました。

このように大会に参加することができるのも、ロータリークラブの方々がいろいろな面で支援してくださっているからだだと思います。本当にありがとうございます。来年も今年以上に良い年次大会にしたいと思っています。それ以外の地域行事なども一生懸命頑張りたいと思いますので、これからもご協力よろしくお祈りします。



飛騨高山高等学校 インターアクト部 顧問 荒川 一弘 先生

第40回インターアクト年次大会は、ホストクラブが岐阜県立海津明誠高校、スポンサークラブが岐阜サンリバーロータリークラブで、8月11日(金)～12日(土)に開催されました。

11日9:00、IAC委員長の田中さんに見送りをさせていただき、斐太高校14名(顧問1名)、飛騨高山高校13名(顧問1名)が高山駅前を出発。11:45に海津市文化センターに到着し、受付後昼食をとりました。

12:30より開会式で、大会会長挨拶、海津明誠高校校長・岐阜サンリバーRC会長歓迎のことは、海津市長による来賓挨拶、第2630地区ガバナー挨拶、韓国・国際ロータリー第3600地区 インターアクト委員長の挨拶と続きました。

13:45～14:55の記念講演は、中部学院大学の高柳竜一氏による「レクリエーションは世界をつなぐ」。要旨は、レクリエーションに使う手遊びは伝統的な遊びが多いが子どもの運動神経の発達、介護予防、認知症予防に効果がある。また、国際交流にも活用できるひとつの手段である。しかし、大切なことは自分自身が魅力的になって自分の得意なことと相手との距離を縮めることができる存在になることである。いっしょにレクリエーションをできるといういと他の人が思える人になる事である、というものでした。

15:15よりバス移動し17:00まで千代保稲荷参道散策。18:00～ ホテル KOYO ヘチェックインし19:00～21:00 夕食・交流会にて1日目のプログラム終了。

12日(土)は、6:15～7:00時間差にて4グループに分かれて朝食バイキング。9:00～9:40学校紹介プレゼンテーションおよび少林寺拳法部演舞のアトラクション。

9:40～11:30は、川越高校のライアン・サミュエル・ジェイムズ・マンジョンと各務原高校の幅はるかによる交換留学生報告。津田学園高校の2名より韓国派遣学生報告。ロータリーアクト報告と続いて11:30から閉会式となりました。

石垣青少年奉仕部門カウンセラーによる講評。次期ホスト校である三重県の高田高校、スポンサークラブの津北RCの発表および地区インターアクト旗引き継ぎと次期ホスト校、スポンサークラブ代表挨拶があり、閉会宣言となりました。

11:50 バスにて海津を出発し15:20無事高山駅前到着しました。

例会報告

<ニコニコボックス>

●堺 和信さん、鴻野 幸泰さん

先日のゆかた例会には、たくさんの会員の皆様・ご家族の皆様方大変ありがとうございました。本日から入会されます大前克秀さん、大歓迎いたします。これからよろしくお祈りいたします。

●田中 晶洋さん、田近 毅さん、門前 庄次郎さん、鴻野 幸泰さん

田中 正射さん、下屋 勝比古さん、長瀬 達三さん、住田 泰典さん
飛騨高山高校インターアクトクラブ顧問 荒川一弘先生、部長東田 奈々さんようこそお越し下さいました。8月11日12日に海津市で行われたインターアクト年次大会についての報告楽しみにしています。よろしくお祈りいたします。

●塚本 直人さん

2500 回記念例会は家族で参加させて頂き、良い夏の思い出が出来ました。ありがとうございます。ノエミさんも元気な様子でこれからの活動が楽しみです。大前克秀さんのご入会を歓迎いたします。

●狹土 貞吉さん

米澤丸、出航 2 ヶ月が過ぎエンジンがかかり、我がクラブの 2500 回記念例会最高に楽しく生ビール美味しかったです。8/17 のクラブ奉仕委員会では、メンバーから反省・抱負・質問・委員会のあり方・クラブ運営等の話で盛り上がり「わくわく」しました。クラブの充実発展間違いなしです。先週 18 日クラブアッセンブリー平さん報告ありがとうございました。大前さんの入会を大歓迎致します。

●大前 克秀さん

今日から入会させて頂きました。今後もよろしくお祈りいたします。

●岡田 賛三さん、内田 幸洋さん、斎藤 章さん、田中 武さん、門前 庄次郎さん、下屋 勝比古さん、長瀬 達三さん、大村 貴之さん、山下 直哉さん、住田 泰典さん、田邊 淳さん、黒木 正人さん、杉山 和宏さん、松川 英明さん、萱垣 敬慈さん

大前克秀さんの高山西ロータリークラブへのご入会と初の例会ご出席を心より歓迎いたします。

●斎藤 章さん、田中 武さん、門前 庄次郎さん、鴻野 幸泰さん、長瀬 達三さん、山下 直哉さん、住田 泰典さん

今日はこの例会場初めてノエミを迎えました。いよいよ日本の高校生生活も始まりました。クラブ皆で応援しましょう。

●古橋 直彦さん

1500 回例会の会報に私も写っていました。出席率の悪いのはお許しください「継続は力なり」でお付き合いください。

●山下 直哉さん

8月27日に高山西RC第2回ゴルフコンペを行いました。天候に恵まれましたが、ゴルフの結果は皆様さんでした。しかし3組11名も参加していただき楽しく周る事が出来てよかったです。

●黒木 正人さん

先週末の第2回高山西RCゴルフコンペは、痛風の発症もなく無事に参加する事が出来ました。5クラブゴルフの予選を兼ねているとの事で頑張りましたが、結果は見事予選落ちのスコアでした。にもかかわらずシングルペリア無制限方式というハンデキャップのおかげで、運の強い私は驚異的なハンデを獲得し優勝してしまいました。ボーリング大会に続き2冠に輝きましたが、無駄に運を使い果たしているのではないかと不安で仕方ありません。

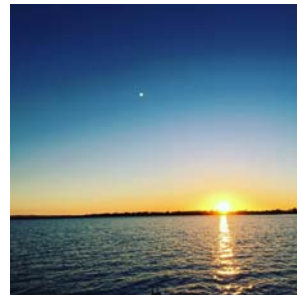
●榎坂 純一さん

9月16日～18日に、宮川朝市通りにて宮川ごごから市場というイベント開催します。イベントのポスターを貼って頂ける方、誠にありがとうございます。当日はぜひ宮川朝市通りにお越し下さい。

派遣交換留学生 萱垣 香花さん 近況報告

作成日 2017年8月16日

8月14日 父の自前のボートに乗り、釣りへ出かけました。父、兄、叔父、私の4人で誰が一番捕れるか競うことになり、結果は叔父が優勝で、私は二番でした。魚を捕るのももちろん楽しかったのですが、朝日がとても綺麗で景色でも楽しめました！



出発してから約一ヶ月が経ちました。学校ではたくさん友達ができ、毎日オーストラリアについての知識が高まっています。オーストラリアのお菓子はどれもおいしいです！



今週末には初めての国際ロータリー第9670地区のオリエンテーションがあります。たくさんの方の国を友達を作ります！



作成日 2017年8月31日

8月18日～20日、国際ロータリー第9670地区での初めてのオリエンテーションが行われました。この地区には私を含めて17人のインバウンドの生徒達があります。木の上のアスレチックをしたり、トランポリンで遊んだりする他、夜はミニゲームをしたりなどし、友好を深めました。他の国々目線での文化の違いなど、様々なことを話し合うこともでき、とても充実した3日間となりました。また、人生で初めて毒蛇を肩にかけたことは、一生の思い出です！！



最終日には1人約4分のスピーチを現在のそれぞれのホストファミリーが集まった中で発表しました。緊張しましたが、いつも通り楽しく話せたと思います！

ロータリー：変化をもたらす